

第 3 号議案

2019 年度事業計画(案)

ふくしま応援企業ネットワーク（以下、「ネットワーク」）の 2019 年度事業計画は、会員企業の拡大を受けたネットワークの力を集結させ、引き続き福島県産品の購入促進や福島県内の観光施設等の利用促進を図り、風評払拭への貢献、風化の防止を目的として、以下の活動を着実に推進していく。

(1) 社員食堂での福島県食材の購入促進について

ネットワークの重点取組である社員食堂等における福島県産米、野菜、肉・魚類の継続的な利用拡大を図るとともに、福島ご当地メニューの定期的な採用・拡大も進めていく。

ネットワーク会員拡大のなかで取組が行われていない、または食堂が無い会員も多くあることから、事務局は会員各社の実情にあわせた福島県食材の購入促進について支援・協力を行う。

(2) 企業マルシェ（福島県産品販売会）の開催について

多くの会員企業で開催され定着化した企業マルシェについて、今年度も各会員企業の実情に応じ可能な範囲内で開催していく。事務局は会員企業から実施状況をもとに、好事例や共通課題について、ホームページを活用した水平展開を図るとともに、新規参加会員企業等に対し開催に向け適宜、支援・協力を行う。

(3) 贈答品・記念品での福島県産品の普及拡大について

贈答品・記念品での福島県産品の普及拡大については、個人購入向けと企業調達向けの活動に大別される。

個人向けの福島県産品普及拡大については、物産カタログの配布やネットワークホームページ、各社イントラネット等を利用した物産や通販サイトの紹介を進めていく。

企業調達向けについては、各会員それぞれの事情に鑑みつつ、株主総会記念品、販売イベント記念品、退職記念品等、日常または季節的なニーズに基づいた幅広い選択ができるよう、福島県・(公財)福島県観光物産交流協会等との連携により、積極的な活用を推進する。

(4) 観光等の福島県内施設の利用促進について

ネットワークとしては、社員を対象として観光 PR を今年度も重点課題として位置づけ、年間を通じて、観光パンフレットの配布やホームページを活用した福島県観光の魅力および福島旅行商品の紹介を進めていく。

また、企業内会議や企業が所属する団体や学会の総会について福島県内での開催を推進していくとともに、復興支援の立場から運動部や企業がスポンサーとなっているクラブチーム等の合宿や試合の福島県内実施を働きかける。

さらに社員研修・旅行の場として、福島でしかできない体験・学びとしての「ホープツーリズム」の活用を進める。

(5) 福島県食材の安全性の理解活動について

福島県食材の安全性と安全性確保に向けた取組について、引き続き理解活動を着実に進めていく。会員企業からの要請に応じ、受託する食堂運営関係者にも理解活動を実施する。

(6) ネットワーク合同イベントの開催

昨年度は、会員企業各社の個別活動の枠を超えた協働の取り組みとして初めて「フォーラム」「合同マルシェ」を開催した。

参加した会員企業各社より、この取り組みについて「ネットワーク活動の活性化に確かな手ごたえを感じた」とのご意見を数多くいただいた。

ことから、今年度も以下のとおり昨年同様の取り組みを行う。

a. フォーラム

ネットワーク活動についての企業経営層への理解浸透や関与の強化を目的とし、福島県上層部による基調講演、会員企業の活動報告を行い。併せてネットワーク活動を社会に発信し、広く認知や共感作りを行うことで会員企業のさらなる活動意欲向上につなげる。

b. レセプション

広く会員企業同士や福島県内事業者などと交流・ふれあいを行うことで、ネットワーク活動の一体感を醸成させ、今後の会員間の情報交換や活動の活性化を図っていく。

c. マルシェ

物理的条件等でマルシェを開催できない会員のマルシェ機会の創造の他、会員企業の社員・そのご家族までも参加できる合同マルシェを開催し、福島県産品への幅広い理解や購入促進を推進していく。

(7) 会員企業とのコミュニケーションの強化

昨年末から始めた事務局による会員企業訪問を今年度も引き続き行い、会員各社とのコミュニケーションを積極的に図ることで、各社特有の事情に配慮した福島支援活動の取組について協力していく。

(8) 幹事連絡会について

会員企業の幹事と事務局の間で、ネットワーク活動を円滑に実施していくため、活動の課題等を議論する場として、幹事連絡会を必要に応じ適宜開催する。

(9) 活動情報の共有について

ネットワークホームページを活用し、活動情報の円滑な共有、タイムリーな福島物産・観光・イベント情報の発信・伝達、各会員の利便性向上および双方向コミュニケーションを図っていく。

(10) 活動成果の公表について

ネットワーク全体の活動成果については、会員の意見を踏まえて公表する。

以上